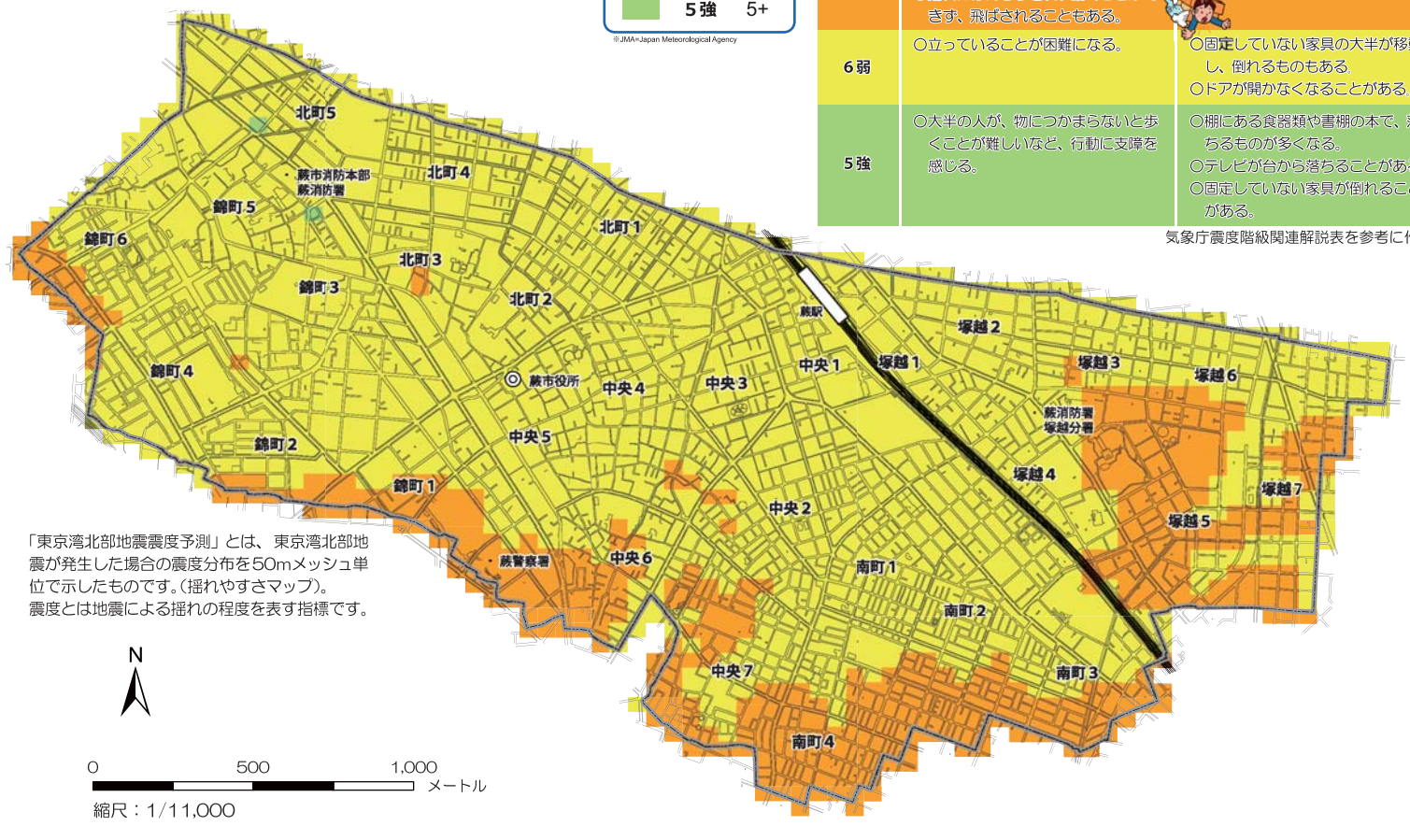


東京湾北部地震震度予測

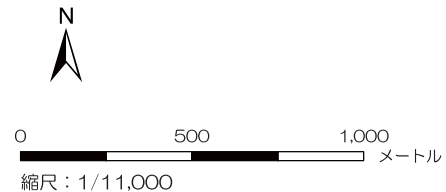
Seismic Intensity Map 地震烈度分布図

東京湾北部地震震度予測の凡例 (Legend 传说)

震度階級	JMA Seismic Intensity Scale	地震の程度
6強	6+	6+
6弱	6-	6-
5強	5+	5+



「東京湾北部地震震度予測」とは、東京湾北部地震が発生した場合の震度分布を50mメッシュ単位で示したものです。(揺れやすさマップ)。震度とは地震による揺れの程度を表す指標です。



震度階級のみかた

震度階級	人の体感・行動	屋内の状況
6強	○立っていることができず、はわないと動くことができない。 ○揺れにほんろうされ、動くことができず、飛ばされることもある。	○固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
6弱	○立っていることが困難になる。	○固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 ○ドアが開かなくなることがある。
5強	○大半の人が、物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	○棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが増える。 ○テレビが台から落ちることがある。 ○固定していない家具が倒れることがある。

気象庁震度階級関連解説表を参考に作成

災害用備蓄品の準備

救援物資が届くまでの間、自足するためのもの。1人1週間分を目安に準備しておきましょう。

飲料水・食料品	生活用品・その他
飲料水：飲料水は1人当たり1日3ℓを目安に準備しておきましょう。	食器類は洗う必要がない使い捨てのものか、ラップを敷くなどして水の節約を図ります。
食料品：アルファ米、レトルト品、缶詰などの非常食を用意しましょう。いざというときに使えるよう、ローリング備蓄などの備蓄法を活用して、保存期間にも気を配りましょう。	カセットコンロ予備のボンベ、懐中電灯・予備電池、給水用ポリタンク、ほうきとちりとり、ウェットティッシュ、ホイスルビニールシート、新聞紙、トイレ処理セット、生理用品、工具類

ローリング備蓄：食器類は洗う必要がない使い捨てのものか、ラップを敷くなどして水の節約を図ります。電気が使えなくなる場合に備えましょう。給水用のポリタンクも用意しましょう。

食べる：ガラスなどの除去に役立ちます。手洗いや体を拭くなど衛生上も問題なく水を節約できます。災害時にトイレに困らないよう、トイレ処理セットを用意しましょう。

飲料水や食料品については多めに備蓄し、消費しながら買い足して補充していく「ローリング備蓄」という方法があります。

災害用伝言サービス

災害発生直後は、電話がつながりにくい状態となるため、家族の安否を確認するには「災害用伝言サービス」を活用することが有効です。あらかじめ家族で連絡方法を決めておき、日ごろから体験しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル (171) | 災害用伝言板 (web171)

災害用伝言板 | 災害用音声お届けサービス

<災害用伝言サービスの体験利用日>

- 毎月1日、15日 | 防災週間 (8月30日～9月5日)
- 正月三が日 | 防災とボランティア週間 (1月15日～21日)

家具の転倒防止対策

家具を固定する方法

原則は、L型金具等で壁下地(柱、間柱、胴縁等)にネジで固定する方法を選びましょう。

L型金具による固定は最も効果が高い方法です。

取り付けの際は、下地材、家具、L型金具を下向きに取り付ける場合、L型金具を上向きに取り付ける場合。

首都直下地震の被害イメージと近いとされている阪神・淡路大震災では、多くの方が、家具等の転倒により大けがをしました。その被害を防ぐために、家具の転倒防止対策を行いましょ。

L型金具での固定が難しい場合は、ポール式器具(つっぱり棒)とストッパーないマット式器具を組み合わせると効果的です。

ポール式器具とストッパーは組み合わせると効果が増します。(ポール式器具) (ストッパー)

取り付けの際は、組み合わせの例

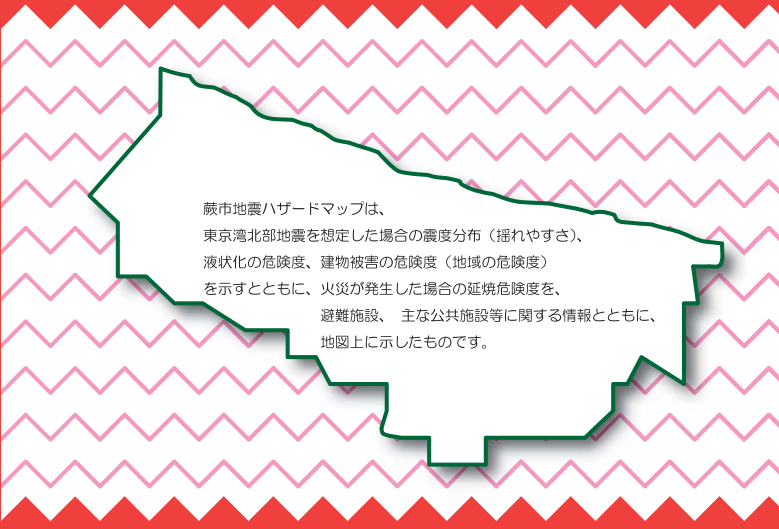
蕨市

地震ハザードマップ

Warabi city Earthquake Hazard Map

ハザードマップ

(平成28年3月改定)



This map shows the estimation result of seismic intensity and liquefaction potential, and the vulnerability of building damage and fire spread, due to earthquake.

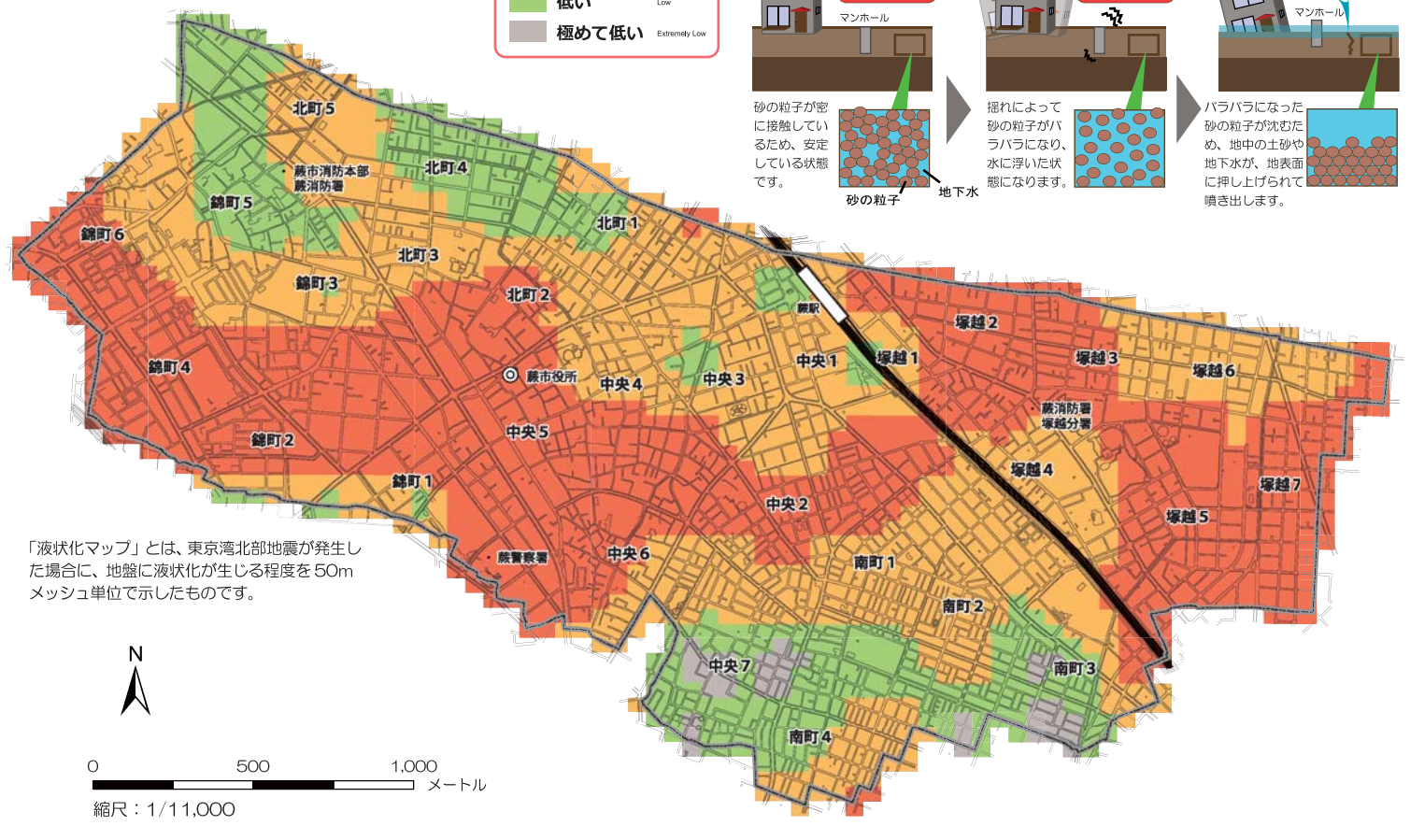
マップについてのお問い合わせ先
安全安心推進課
〒335-8501 蕨市中央5-14-15
電話 048 (433) 7755
FAX 048 (433) 7491
メール jiti@city.warabi.saitama.jp

液状化マップ

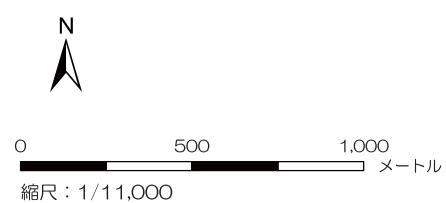
Liquefaction Potential Map 液状化分布図

液状化マップの凡例 (Legend 传说)

液状化危険度	Liquefaction Potential	液状化の程度
高い	High	High
やや高い	Moderate	Moderate
低い	Low	Low
極めて低い	Extremely Low	Extremely Low

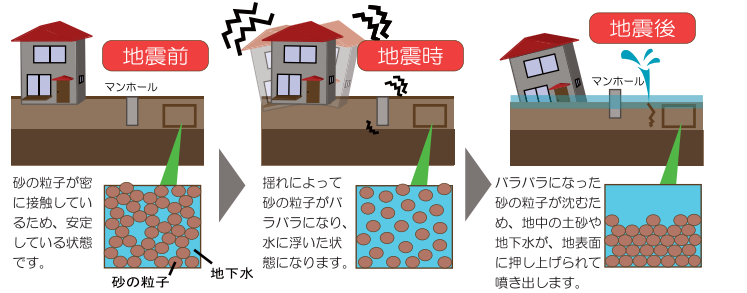


「液状化マップ」とは、東京湾北部地震が発生した場合に、地盤に液状化が生じる程度を50mメッシュ単位で示したものです。



液状化とは

液状化は、地震の揺れによって地盤が一時的に泥水のような現象で、地下水を含んだ砂質の地盤で発生します。この現状により、家屋の被害やマンホールの浮き上がりなどが起きます。

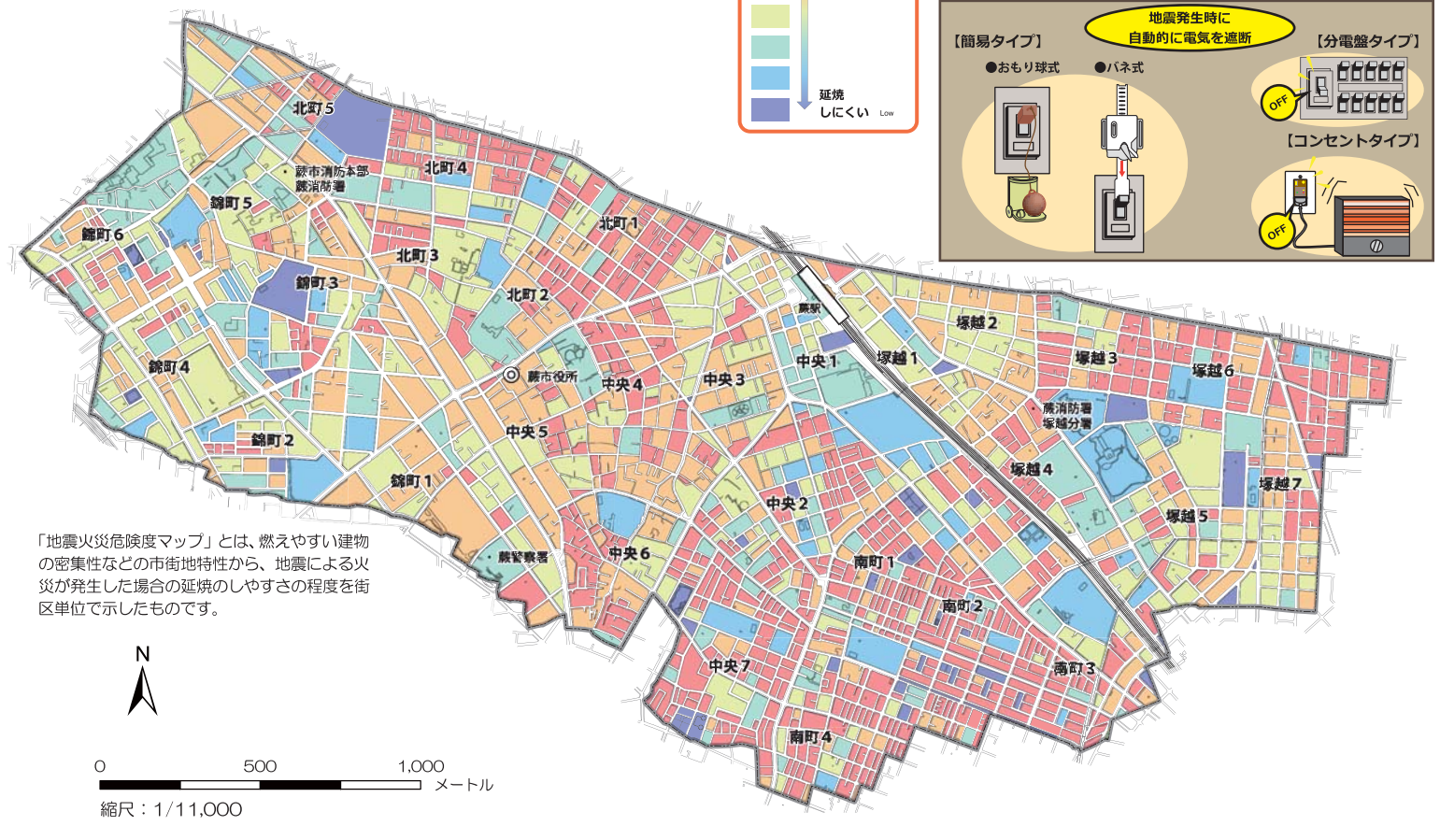


地震火災危険度マップ

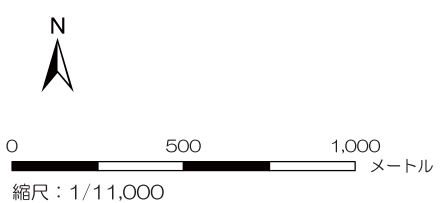
Earthquake Vulnerability Map of Fire Spread 地震火災蔓延分布図

地震火災危険度マップの凡例 (Legend 传说)

延焼しやすさの程度	Fire Risk	延焼の危険性
延焼しやすい	High	High
延焼しにくい	Low	Low



「地震火災危険度マップ」とは、燃えやすい建物の密集性などの市街地特性から、地震による火災が発生した場合の延焼のしやすさの程度を街区単位で示したものです。



感震ブレーカーについて

電気による出火を防ぐためには、避難時にブレーカーを遮断することなどが効果的ですが、大地震時にそのような行動がとれるとは限りません。感震ブレーカーは設定値以上の震度の地震発生時に自動的に電気の供給を遮断するものであり、各家庭に設置することで出火を防止し、他の住宅等への延焼を防ぐことで、被害を大きく軽減することができます。

